

# コンクリート打設管理システム

Operation Guidance 操作ガイダンス



# 本書のご使用にあたって

本操作ガイドは、主に初めて本製品を利用する方を対象に操作の流れに沿って、操作、入力、処理方法を説明したものです。

## ご利用にあたって

ご使用製品のバージョンは、製品「ヘルプ」のバージョン情報よりご確認ください。

本書は、表紙に掲載のバージョンにより、ご説明しています。

最新バージョンでない場合もございます。ご了承ください。

本製品及び本書のご使用による貴社の金銭上の損害及び逸失利益または、第三者からのいかなる請求についても、弊社は、その責任を一切負いませんので、あらかじめご了承ください。

製品のご使用については、「使用権許諾契約書」が設けられています。

※掲載されている各社名、各社製品名は一般に各社の登録商標または商標です。

# 目次

5	第1章 製品概要
5	1 プログラムの概要
6	2 フローチャート
7	第2章 操作ガイダンス
7	1 デスクトップアプリ
7	1-1 ファイル読込選択
8	1-2 レイヤー設定
9	1-3 打設対象領域の設定
11	1-4 オプション設定
12	1-5 保存
13	1-6 打設開始
13	1-7 打設終了
13	2 Webアプリ
13	2-1 システム連携情報の入力
14	2-2 システム更新後の初回計算開始時について
14	2-3 Webアプリの操作
15	2-4 コンクリート数量管理ページの表示
15	2-5 コンクリート数量管理ページの操作
15	2-6 図面画像の取得
16	2-7 図面画像の移動・拡大・縮小
16	2-8 指定エリア体積の計算
18	2-9 未打設体積の保存
18	2-10 エリアの修正
19	2-11 追加発注数量の計算
20	2-12 発注済数量の更新
21	2-13 簡易表示
22	2-14 生コン配送管理ページの表示
23	2-15 生コン車の台数設定
23	2-16 生コン車の積載量設定
23	2-17 生コン車の各時刻設定
25	2-18 生コン配送データのダウンロード
26	2-19 データの削除

# 第1章 製品概要

## 1 プログラムの概要

コンクリート打設管理システムは、西松建設株式会社と株式会社フォーラムエイトが共同で開発したコンクリート未打設部分の領域から必要なコンクリートの調整量を自動計算できるシステムです。

あらかじめWindowsアプリケーションで図面を読み込み、体積を計算し、Web業務システムGSS(グループウェア・サポートシステム)で連携後、現場技術者がタブレットやスマートフォンで図面の未打設部分を囲むと、体積算出が行われ、残りの発注数量が自動計算されます。

本システムにより、打設現場におけるスムーズな打設数量の調整、業務効率化による現場技術者の長時間労働の軽減を実現し、残コン・戻りコン(工事現場で使用されずに処分されるコンクリート)の抑制、環境負荷の低減を行うことができます。

### 【プログラムの特徴】

#### アプリケーション(Windows)の起動・図面の読み込み

Windowsアプリケーションを起動し、対象とする図面(dwg形式)を読み込み、レイヤー設定、図面番号等の設定を行います。図面は指定の作図ルールに従い、作図する必要があります。

#### ■ 図面解析時のレイヤー設定

計画図面の各レイヤーにどの区画が作図されているかを設定します。柱、梁、土間、スラブ、基礎等をレイヤーとして設定可能です。

#### ■ 図面の3D描画

解析完了後、3D描画したモデルを確認できます。スラブ面の傾斜角を考慮した描画にも対応しています。部材の配色は設定画面より変更可能です。

#### Webシステムの起動・Windowsアプリとの接続

Web業務システムGSSの設定ページで図面番号を指定して、更新を行えば、Windowsアプリケーションと接続されます。Webシステムでは、コンクリート数量の確認に加え、生コン配送管理ができ、打設済みの数量をリアルタイムで入力することができます。

#### Webシステムでの未打設領域の指定

Webシステムで未打設領域のエリアを指定することで、未打設部分の数量を算出することができます。入力はスマートフォンやタブレット端末からの入力も可能です。

#### コンクリート発注数量の算出

打設済み数量、未打設数量をふまえた追加発注数量を確認することができ、残コン・戻りコンを抑制することができます。生コン配送管理の画面では、生コン車が出発した時刻や、荷卸が完了した時刻を記録し、荷卸が完了した時点での累計数量の値が更新されます。

#### GSSグループウェア ベースシステム

GSSグループウェア ベースシステムの基本機能が利用可能です。

GSSグループウェアは、スケジュール管理、文書管理、保守管理・営業管理、勤怠・給与・会計、統合顧客データベースなどの各種ワークフローに対応した汎用業務管理システムで、アルコールチェッカーのクラウドシステムなども連携・拡張できます。電子納品、ISO文書管理などから全社経理システムまで各種グループウェアの構築にも対応しています。

## 2 フローチャート

### ■事前準備

アプリケーション(windows)の起動・図面読み込み

webシステムの起動・windowsアプリとの接続

### ■コンクリート体積の算出

webシステムでの未打設領域の指定

コンクリート発注数量の算出

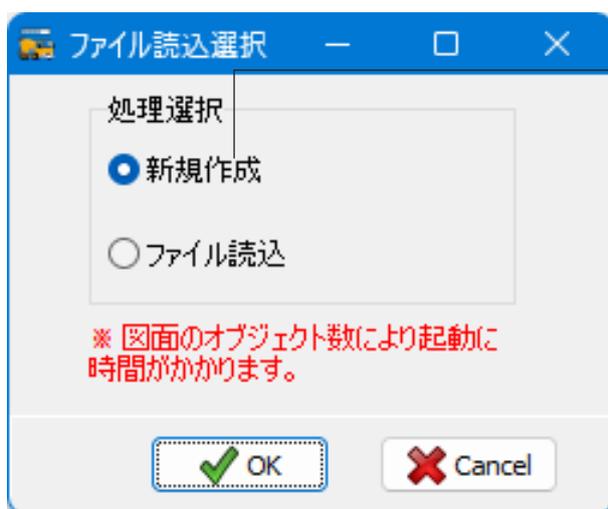
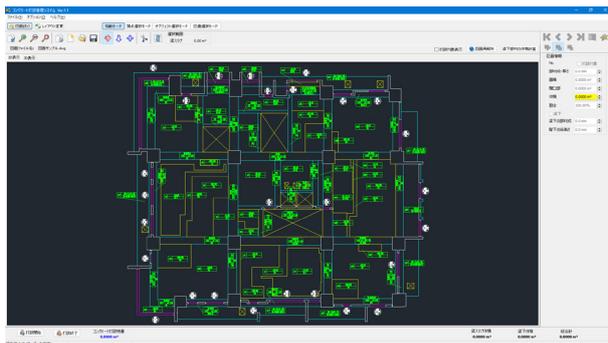
## 第2章 操作ガイダンス

### 1 デスクトップアプリ

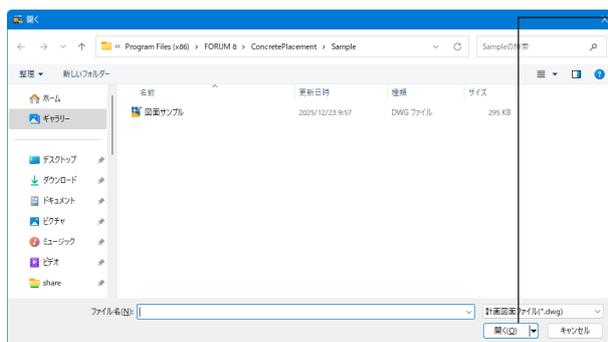
#### 1-1 ファイル読み込込

使用サンプルデータ・・・図面サンプル.dwg

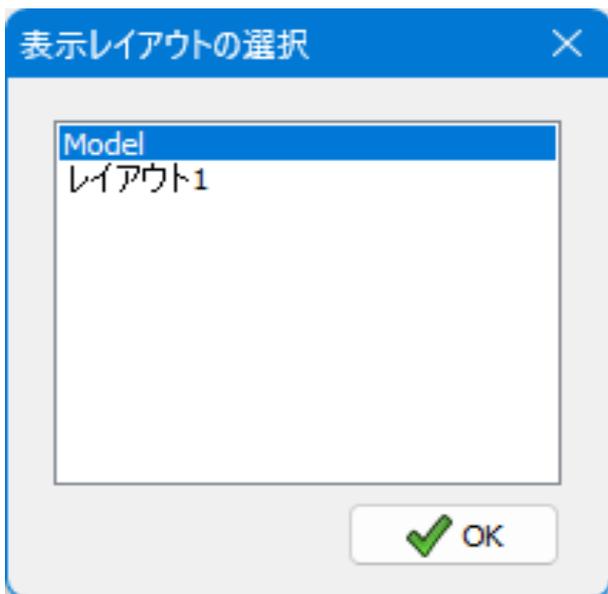
ここでは、製品添付の「図面サンプル.dwg」を使用し、説明を進めます。



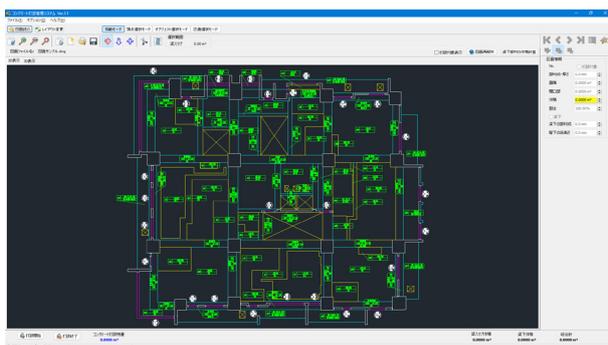
「コンクリート打設管理システム」を起動すると、ファイル読み込込画面が表示されます。  
「新規作成」を選択し、「OK」ボタンを押下してください。



ファイル選択ダイアログが表示されるので、本システムで使用する図面ファイル(\*.dwg)を選択し、「開く」ボタンを押下してください。



「開く」ボタンを押下すると、表示レイアウトを選択する画面が表示されます。  
これは、先ほど選択した図面ファイルにあるレイアウト(モデル空間とペーパー空間)名称となりますので、本システムのメイン画面に表示したいレイアウトを選択してください。

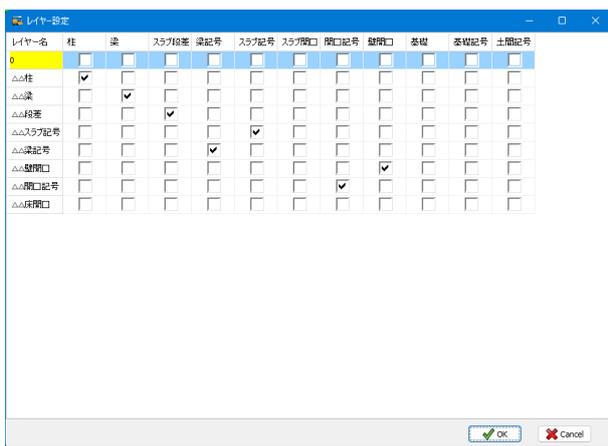


「OK」ボタンを押下すると、メイン画面が表示されます。

## 1-2 レイヤー設定

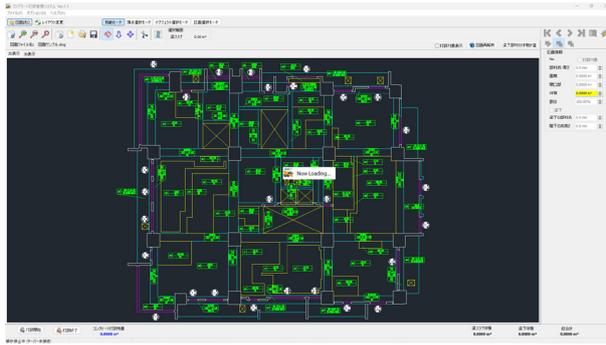


計画図面の各レイヤーにどの区画が作図されているかを設定します。  
メイン画面上部にある「レイヤー設定」ボタンを押下してください。

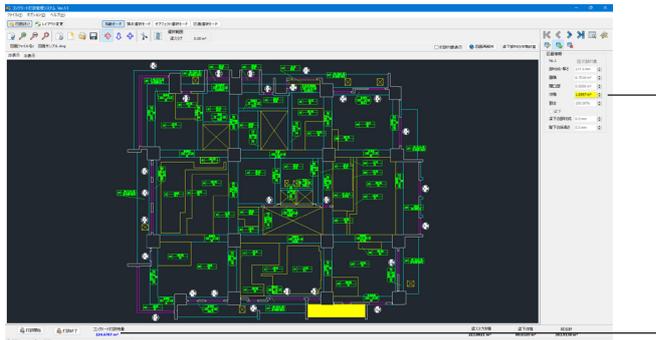


一列目にレイヤー名、二列目以降に区画や記号の項目が表示された画面が表示されます。  
各レイヤーにどの区画・記号が作図されているか、チェックボックスにチェックを入れて、設定してください。

「OK」ボタンを押下すると、計画図面の解析が実行されます。

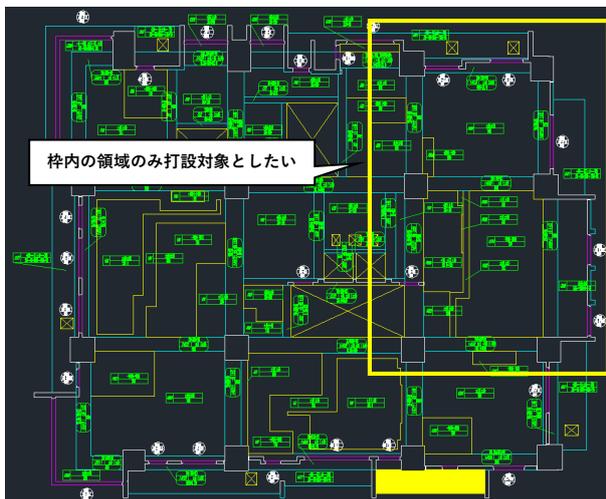


解析中は左図のような表示となりますので、表示が消えるまで少々お待ちください。  
 ※解析時間は、計画図面のオブジェクト数に影響されます。



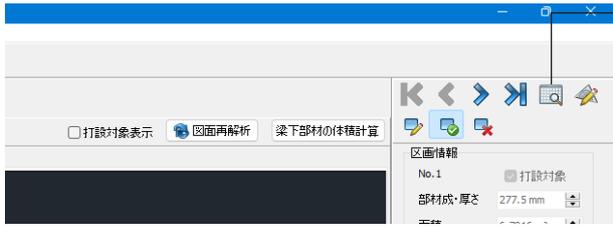
解析が終了すると、コンクリート打設数量や区画情報の数値に変化があります。

### 1-3 打設対象領域の設定



解析終了時、打設対象領域は全体としています。  
 そのため、打設対象領域が計画図面内のある区画のみの場合、打設対象領域を変更する必要があります。

## 第2章 操作ガイド



メイン画面右側にある「区画リスト」ボタンを押下してください。

No.	区画名	形状	一括設定	部材厚(mm)	面積(m <sup>2</sup> )	体積(m <sup>3</sup> )	打設対象	工区内部材	割合(%)	設計量	竣工量	残量	残率	設計体積(m <sup>3</sup> )
1	CS17	257	<input checked="" type="checkbox"/>	277.5	6.7626	0.000	1.8997	<input checked="" type="checkbox"/>	100.00	0.0	0.0	0.0000	1.8997	
2	CS17	257	<input checked="" type="checkbox"/>	277.5	13.1663	0.000	3.6536	<input checked="" type="checkbox"/>	100.00	0.0	0.0	0.0000	3.6537	
3	CS26	257	<input checked="" type="checkbox"/>	200.0	7.9320	0.000	1.5106	<input checked="" type="checkbox"/>	100.00	0.0	0.0	0.0000	1.5106	
4	V51	257	<input checked="" type="checkbox"/>	130.0	12.7379	0.000	1.6599	<input checked="" type="checkbox"/>	100.00	0.0	0.0	0.0000	1.6599	
5	K8C	257	<input checked="" type="checkbox"/>	160.0	4.6544	0.000	0.7447	<input checked="" type="checkbox"/>	100.00	0.0	0.0	0.0000	0.7447	
6	V51	257	<input checked="" type="checkbox"/>	160.0	26.4696	17.9444	2.0355	<input checked="" type="checkbox"/>	100.00	0.0	0.0	0.0000	5.4146	
7	V51	257	<input checked="" type="checkbox"/>	88.1	17.9444	0.000	1.9889	<input checked="" type="checkbox"/>	100.00	0.0	0.0	0.0000	1.9889	
8	K8C	257	<input checked="" type="checkbox"/>	160.0	26.7107	0.000	4.7857	<input checked="" type="checkbox"/>	100.00	0.0	0.0	0.0000	4.7857	
9	K8C	257	<input checked="" type="checkbox"/>	160.0	25.9112	0.000	4.1488	<input checked="" type="checkbox"/>	100.00	0.0	0.0	0.0000	4.1488	
10	CS17	257	<input checked="" type="checkbox"/>	277.5	7.9717	0.000	2.2121	<input checked="" type="checkbox"/>	100.00	0.0	0.0	0.0000	2.2121	
11	K8D	257	<input checked="" type="checkbox"/>	160.0	7.3628	0.000	1.9328	<input checked="" type="checkbox"/>	100.00	0.0	0.0	0.0000	1.9328	
12	V51	257	<input checked="" type="checkbox"/>	160.0	1.4960	0.000	0.2842	<input checked="" type="checkbox"/>	100.00	0.0	0.0	0.0000	0.2842	
13	K8C	257	<input checked="" type="checkbox"/>	160.0	4.4707	0.000	0.7352	<input checked="" type="checkbox"/>	100.00	0.0	0.0	0.0000	0.7352	
14	K89	257	<input checked="" type="checkbox"/>	130.0	2.0412	0.000	0.2654	<input checked="" type="checkbox"/>	100.00	0.0	0.0	0.0000	0.2654	
15	K88	257	<input checked="" type="checkbox"/>	130.0	3.1395	0.000	0.4327	<input checked="" type="checkbox"/>	100.00	0.0	0.0	0.0000	0.4327	
16	V54	257	<input checked="" type="checkbox"/>	225.0	5.4384	0.000	1.2226	<input checked="" type="checkbox"/>	100.00	0.0	0.0	0.0000	1.2226	
17	K89	257	<input checked="" type="checkbox"/>	165.0	3.2702	0.000	0.5397	<input checked="" type="checkbox"/>	100.00	0.0	0.0	0.0000	0.5397	
18	CS18	257	<input checked="" type="checkbox"/>	275.0	11.2632	0.000	3.0974	<input checked="" type="checkbox"/>	100.00	0.0	0.0	0.0000	3.0974	
19	K88	257	<input checked="" type="checkbox"/>	230.0	2.4985	0.000	0.5655	<input checked="" type="checkbox"/>	100.00	0.0	0.0	0.0000	0.5655	
20	K88	257	<input checked="" type="checkbox"/>	130.0	10.0111	0.000	1.3014	<input checked="" type="checkbox"/>	100.00	0.0	0.0	0.0000	1.3014	
21	V54	257	<input checked="" type="checkbox"/>	121.1	16.9035	0.000	2.0316	<input checked="" type="checkbox"/>	100.00	0.0	0.0	0.0000	2.0316	
22	V54	257	<input checked="" type="checkbox"/>	215.0	26.8026	16.9035	1.9923	<input checked="" type="checkbox"/>	100.00	0.0	0.0	0.0000	4.7056	
23	CS17	257	<input checked="" type="checkbox"/>	277.5	12.3885	0.000	3.4205	<input checked="" type="checkbox"/>	100.00	0.0	0.0	0.0000	3.4205	
24	K88	257	<input checked="" type="checkbox"/>	130.0	26.4268	0.000	3.8254	<input checked="" type="checkbox"/>	100.00	0.0	0.0	0.0000	3.8254	
25	V54	257	<input checked="" type="checkbox"/>	125.0	15.9420	0.000	1.9928	<input checked="" type="checkbox"/>	100.00	0.0	0.0	0.0000	1.9927	
26	K89	257	<input checked="" type="checkbox"/>	165.0	15.7722	0.000	2.6026	<input checked="" type="checkbox"/>	100.00	0.0	0.0	0.0000	2.6026	

区画リストの一覧表示画面が表示されます。上記画面の下部にある「チェックON/OFF」ボタンを押下し、一括設定欄のチェックボックスに全てチェックを入れます。

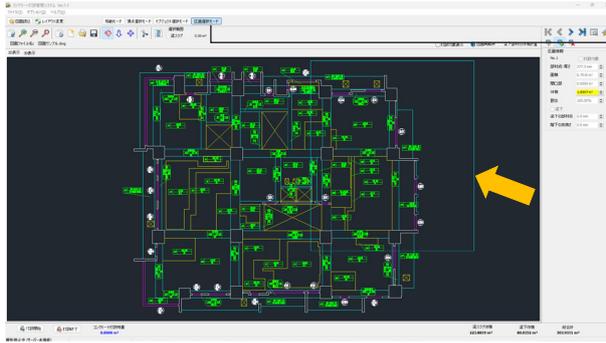
「チェックON/OFF」ボタンの隣にある「一括設定」ボタンを押下します。

「打設対象」と「OFF」にチェックを入れ、「OK」ボタンを押下してください。

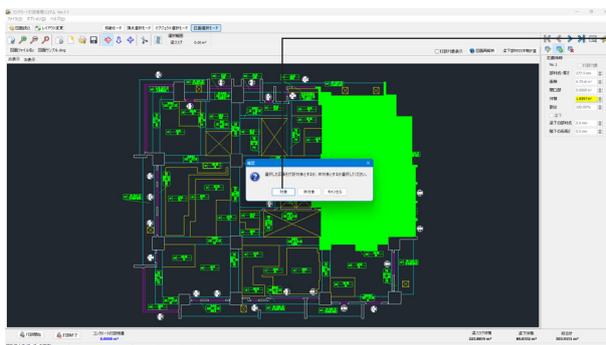
区画リスト画面の「OK」ボタンを押下し、メイン画面に戻ります。



この設定により、一度全ての区画が打設対象から外れたことになるため、コンクリート打設残量が0の状態となります。



次に、打設対象となる区画を設定します。  
 メイン画面の上部にある「区画選択モード」ボタンを押下します。  
 計画図面表示領域を一度左クリックすると、水色の枠(矢印部分)が描画されます。  
 枠内に打設対象が収まるようにし、もう一度、左クリックします。

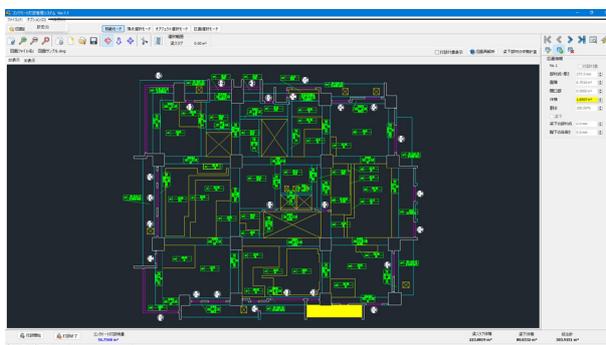


水色の枠に収まっていた領域が黄緑にハッチングされます。  
 確認画面が表示されますので、この領域で良い場合は、「対象」ボタンを押下してください。  
 やり直したい場合は、「キャンセル」ボタンで再度選択が可能です。  
 また、個別に何度も行うこともできます。



打設対象領域を再度計算し、コンクリート打設残量が更新されます。

## 1-4 オプション設定



メイン画面のオプションメニューから「設定」を押下します。



設定画面が表示されます。

**梁の厚さを最寄りのスラブ厚とする**

チェックすると、梁の厚さを解析します。  
最終的な梁の厚さ=スラブ底のレベル + 梁天端のレベル

- 【スラブ底のレベル】
- ・スラブ記号内の上の数値と下の数値で算定する(スラブ天端レベル-スラブ厚さ)
- ・複数あった場合は、マイナス側に大きい数値とする
- 【梁天端のレベル】
- ・梁記号内の中央の数値

**3D表示**

メイン画面の3Dタブに表示するモデルの色を変更できます。

**工区分け**

工区分けする際の線の色と太さを変更できます。

**システム連携情報(GSS用ログイン情報・工事番号・ポンプ車ホッパー数量・配管内数量・発注済数量)**

Webアプリと連携する情報を設定します。

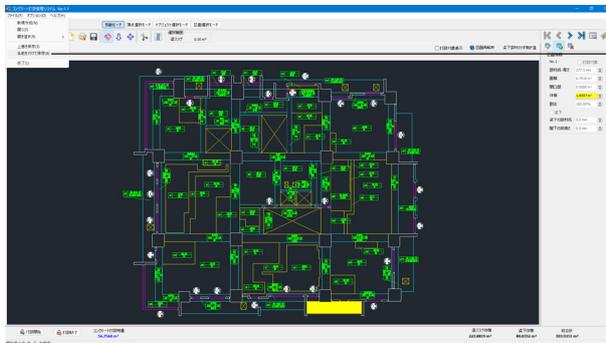
**打設残量計算**

打設残量を計算する際に柱・壁を考慮します。

**画面操作**

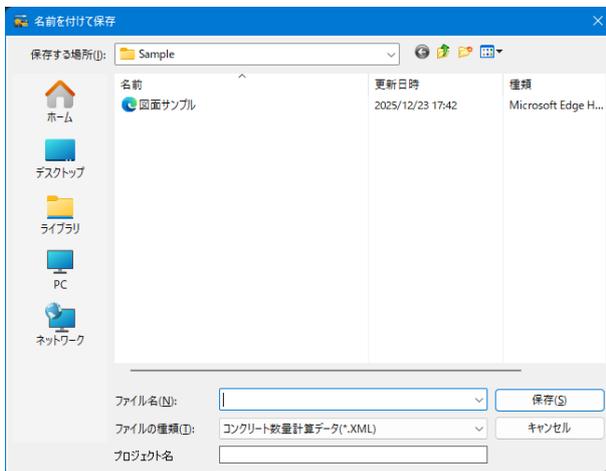
読み込んだ図面をドラッグで操作したときのレベル

1-5 保存



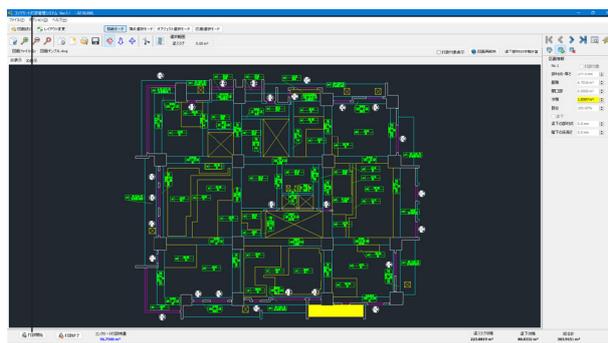
これまでの設定を保存します。

メイン画面のファイルメニューから「名前を付けて保存」を押下します。



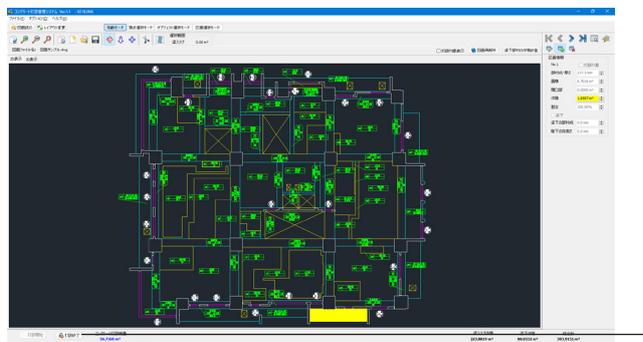
保存ダイアログが表示されますので、任意のフォルダ、ファイル名で保存してください。

## 1-6 打設開始



メイン画面の下部にある「打設開始」ボタンを押下して、計算を実行します。ウェブアプリと連携する際に使用します。  
※押下した後、計算前処理を行います。計画図面の表示が一時的に切り替わりますが、問題ありません。

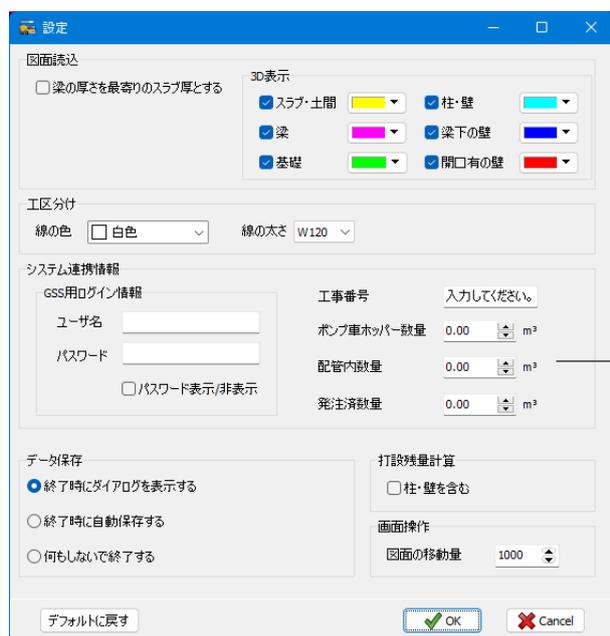
## 1-7 打設終了



打設が終了した(計算を終了した)場合は、メイン画面の下部にある「打設終了」ボタンを押下してください。

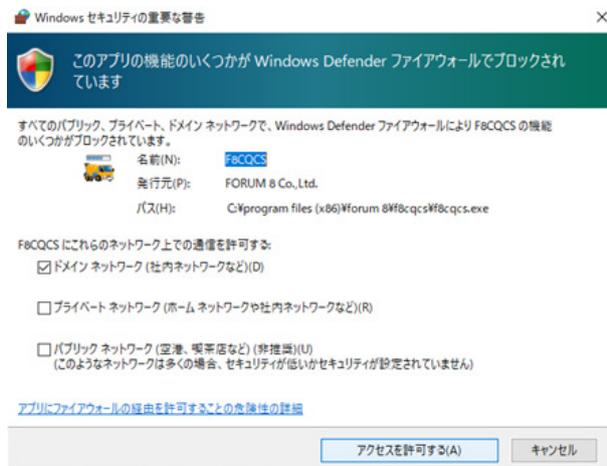
## 2 Webアプリ

### 2-1 システム連携情報の入力



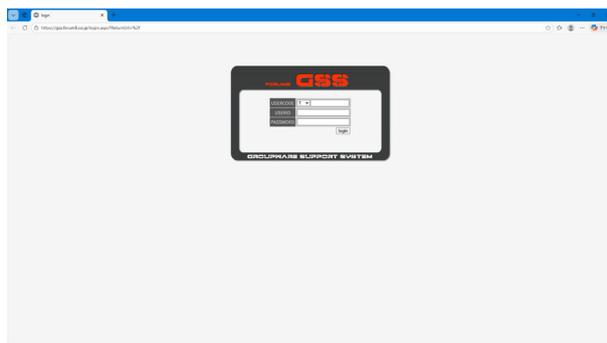
デスクトップアプリ側で、Webアプリとの連携に必要な情報を入力します。  
メイン画面の「オプション」メニューから「設定画面」を開き、設定画面内の「システム連携情報」にWebアプリへ送信する情報を入力します。

## 2-2 システム更新後の初回計算開始時について

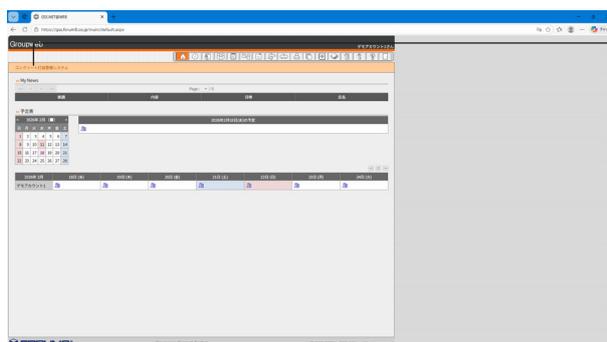


Webアプリとの連携を行うために、いくつかの処理を追加しています。そのため、システム更新後、初めて「打設開始」ボタンを押下した際に、セキュリティに関する画面が表示されます。この場合、「アクセスを許可する」を選択して、画面を閉じてください。

## 2-3 Webアプリの操作

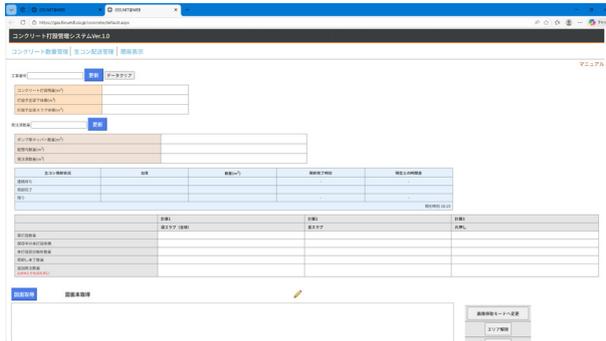


GSSログインページからログインします。



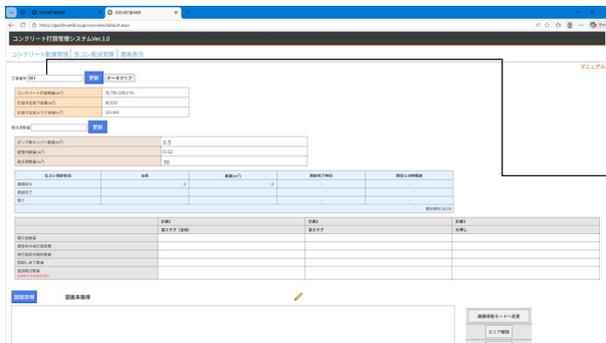
ログインすると、左図のページが表示されます。GSSトップページの「コンクリート打設管理システム」を押下します。

## 2-4 コンクリート数量管理ページの表示



アカウント権限が「フル操作権限」もしくは「閲覧権限」の場合、左図のページが表示されます。

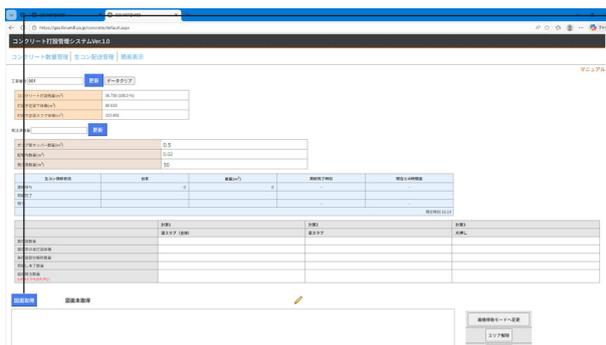
## 2-5 コンクリート数量管理ページの操作



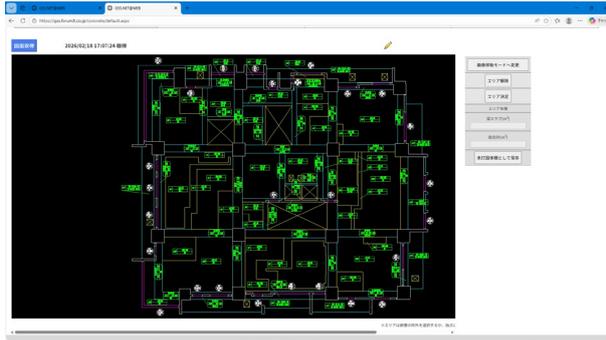
デスクトップアプリ上で「打設開始」ボタンを押下後、コンクリート数量管理ページでデスクトップアプリの情報を取得可能になります。  
Webアプリで操作を開始する場合は、必ずデスクトップアプリで計算を開始している状態としてください。

デスクトップアプリの設定画面で入力した工事番号を入力すると、デスクトップアプリでの計算状況と入力したポンプ車ホッパー数量などを表に表示します。

## 2-6 図面画像の取得

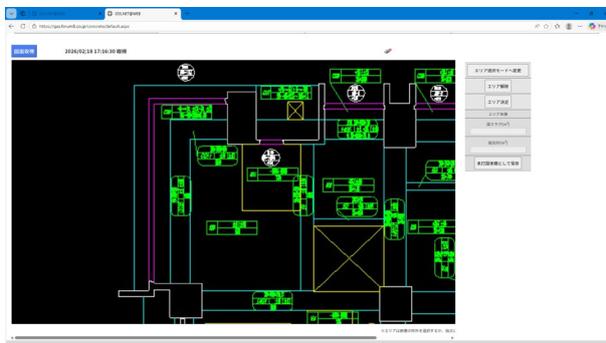


図面を取得する場合は、ページ内の「図面取得」ボタンを押下します。デスクトップアプリで必ず計算を開始した後に行ってください。



正常に図面画像を取得できると、左図のように画像が表示されます。

## 2-7 図面画像の移動・拡大・縮小



構造物が大きく、打設範囲が画像と比べて小さくなり、エリア指定時に細かな設定ができなくなる場合、拡大・縮小・移動を行ってから、エリア指定を行ってください。

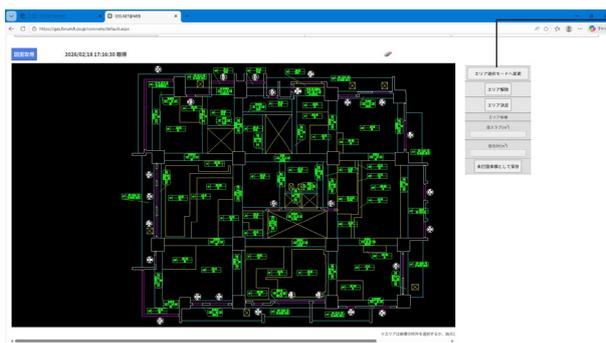
### 【PCの場合】

画像の上にマウスポインタを持っていき、マウスのホイールを動かすことで、拡大・縮小が可能です。  
また、画像の上にマウスポインタを持っていき、ドラッグすることで画像を移動することが可能です。

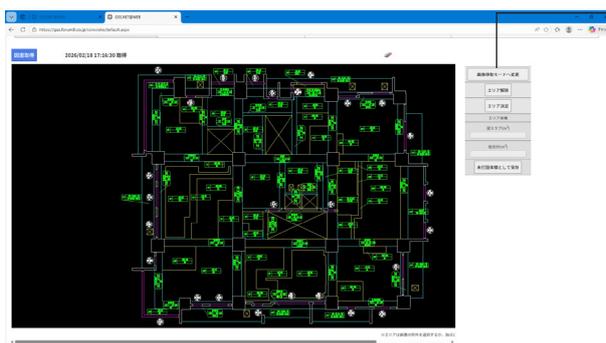
### 【タブレット端末の場合】

画像の上でピンチアウト・ピンチインすると拡大・縮小が可能です。(通常のタブレット端末での拡大・縮小の動作)  
また、画像の上をドラッグすると、画像を移動することが可能です。

## 2-8 指定エリア体積の計算

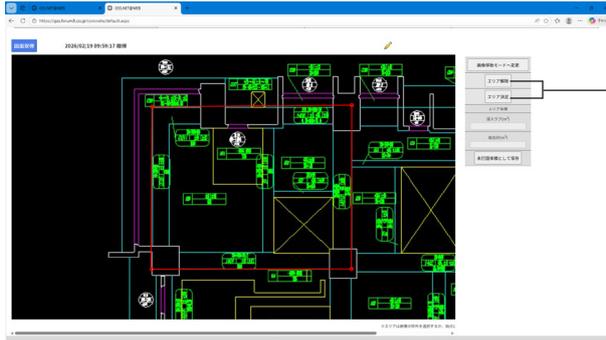


指定したエリアの体積を計算したい場合、コンクリート数量管理ページの右側または下部にある「エリア選択モードへ変更」ボタンを押下します。



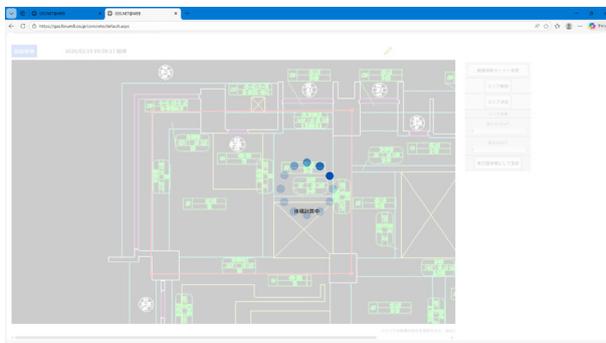
モードが変更され、ボタンの表示が「画像移動モードへ変更」に変更されます。

エリア選択モードの状態をクリックもしくはタップ(PCの場合：マウス、タブレット端末の場合：指)すると、エリアの頂点を設定できるようになります。



エリアの頂点に○印が付きます。  
 始点に描画している○印内をクリックもしくはタップするとエリア指定が終了します。  
 PCの場合は、画像の枠外へカーソルが行くとエリア指定が終了します。  
 エリア指定の終点は、開始点に厳密につながっている必要はありません。  
 システムで開始点とつなぐようになっています。

描画したエリアを修正したい場合は、ページ右側または下部にある「エリア解除」ボタンを押下してください。  
 エリアを確定(計算)する場合は、ページ右側または下部にある「エリア決定」ボタンを押下してください。  
 「エリア決定」ボタンを押下すると、デスクトップアプリへエリア情報を送信し、計算します。  
 デスクトップアプリで自動計算中であるタイミングもあるため、計算に時間がかかる場合があります。

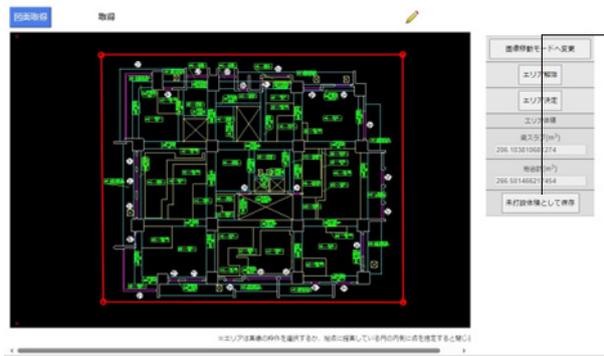


計算中は、左図のようなページ表示になります。



計算が終了すると、囲まれた範囲の梁スラブ体積および柱壁梁スラブ体積がそれぞれ、ページ右側または下部の「エリア体積(梁スラブ)(総合計)」の欄に記入されます。  
 計算した結果を、未打設体積として保存したい場合は、「未打設体積として保存」ボタンを押下してください。  
 未打設体積と累計数量は、追加発注数量を計算する際に使用します。

## 2-9 未打設体積の保存



未打設体積を保存します。  
未打設体積として計算するエリアを決定し、計算を行います。  
「未打設体積として保存」ボタンを押下します。  
操作以降のエリア決定の際、表中の「保存中の未打設体積」が更新されます。

	計測1	計測2	計測3	
	梁スラブ (全体)	梁スラブ	片押し	
未打設体積	75.98	0.00		75.98
保存中の未打設体積	-	206.10		-
未打設部分総体積	104.84	104.84		104.84
閉鎖し完了体積	-26.50	-26.50		-26.50
露出部分体積	131.34	131.34		131.34
合計 (合計)				161.08

## 2-10 エリアの修正



一度描画したエリアの修正が行えます。  
右上にある鉛筆のマーク  をクリックもしくはタップすると、消しゴムのマーク  へ変更できます。  
削除したい場合は、消しゴムマークの状態赤い線の上をクリックもしくはタップします。





線を描画するために、消しゴムのマークをクリックもしくはタップして、鉛筆のマークに変更します。追加する線は、端の点から開始し、同じく端の点で終了してください。



## 2-11 追加発注数量の計算

① ポンプ車ホッパー数量	手入力
② 配管内数量	手入力
③ 発注済数量	手入力
④ 当日打設する梁下体積	工区割による計算値
⑤ 当日打設する梁スラブ体積	工区割による計算値
⑥ 打設済の梁スラブ体積1	⑤-⑧
⑦ 打設済の梁スラブ体積2	⑤-⑧
⑧ 梁スラブ未打設部分の解析数量	手動で範囲を囲み計算した値 (梁スラブ)
⑨ 梁下未打設部分の解析数量	手動で範囲を囲み計算した値 (梁下柱壁)
⑩ 打設済の解析数量 (総合計)	④+⑤-⑧-⑨
⑪ 荷卸完了した累計数量	生コン配送管理者用画面より読み取り
⑫ 実打設数量	⑪-①-②
⑬ ⑩の生コン車より後の実打設数量	⑪-⑩
⑭ 荷卸し未了数量	③-⑪
⑮ 追加発注数量1	⑧-⑬
⑯ 追加発注数量2	⑧-⑭
⑰ 追加発注数量3	⑧+⑨-⑬
⑱ 梁下部分の打設が終了し、梁スラブ打設に移ってから最初(前半)の生コン車が荷卸完了した時点で手動で範囲を囲み計算した梁スラブ未打設部分の解析数量	別途記載
⑲の生コン車までの累計数量	別途記載

以下の3通りの方法で追加発注数量を計算します。

計算1: 工区割りの計算時に得られた梁・スラブの体積をもとに、その後の未打設範囲を赤線で指定し、指定範囲の梁スラブ数量を計算する

計算2: 梁下部分の打設終了後に、梁スラブ打設に移ってから最初(前半)の生コン車が荷卸完了した時点で手動で範囲を囲み計算した梁スラブ未打設部分の解析数量をもとに、その後の未打設範囲を再度赤線で指定し、指定範囲の梁スラブ数量を計算する

計算3: 柱・壁・梁・スラブを片押しで打設する際に、未打設範囲を赤線で指定し、指定範囲の柱・壁・梁・スラブの体積を計算する

上記の方法をデスクトップアプリでの計算結果、生コン荷卸状況、Webアプリでの指定エリアなどを用いて、追加発注数量を計算し、Web上に表示します。

計算のタイミングは、エリア決定したタイミングです。

⑲は、「未打設体積」となります。

## 第2章 操作ガイドンス

コンクリート打設管理システム  
コンクリート数量管理 | 生コン配込管理

工事番号 [100223] 更新

コンクリート打設数量(m³)	223.043 (100.0%)
打設予定未下り体積(m³)	80.033
打設予定梁スラブ体積(m³)	223.043
ポンプ車ノックパー数量(m³)	0.5
配管ノ数量(m³)	0.02
発注済数量(m³)	50

生コン発注状況	台数	数量(m³)	発注完了時刻	現在との時間差
運送待ち	26	110.5	-	-
発注完了	18	76.5	17:04	00:23
残り	8	34	-	-

現在時刻: 17:27

	計算1	計算2	計算3	
	梁スラブ (全体)	梁スラブ	片押し	
発注済数量		75.98	0.00	75.98
保存中の未打設体積		-	206.10	-
未打設部分解析数量		51.00	-	67.63
荷卸し未了数量		-26.50	-26.50	-26.50
追加発注数量		77.50	77.50	94.13

### コンクリート数量管理ページ(追加発注数量)

荷卸が一度も行われていない場合は、計算不可のため、左図のような表示となります。

	計算1	計算2	計算3
	梁スラブ (全体)	梁スラブ	片押し
実打設数量	(12)	(12)	(12)
保存中の未打設体積	-	(18)	-
未打設部分解析数量	(8)	(8)	(8)+(9)
荷卸し未了数量	(14)	(14)	(14)
追加発注数量 <small>(この値ととも忘れず入力)</small>	(15)	(16)	(17)

### 計算結果対応表

## 2-12 発注済数量の更新

コンクリート打設管理システムVer.1.0  
コンクリート数量管理 | 生コン配込管理 | 発注表示

工事番号 [100223] 更新 **データクリア**

コンクリート打設数量(m³)	223.039 (100.0%)
打設予定未下り体積(m³)	80.033
打設予定梁スラブ体積(m³)	223.043

発注済数量 [50] 更新

ポンプ車ノックパー数量(m³)	0.5
配管ノ数量(m³)	0.02
発注済数量(m³)	50

生コン発注状況	台数	数量(m³)	発注完了時刻	現在との時間差
運送待ち	26	110.5	-	-
発注完了	18	76.5	16:00	00:03
残り	8	34	-	-

現在時刻: 16:04

2-1で入力した発注済数量を変更できます。

「発注済数量」の入力欄に発注したコンクリートの総量を入力して、「更新」ボタンを押下してください。

工事番号 [100223] 更新 **データクリア**

コンクリート打設数量(m³)	223.039 (100.0%)
打設予定未下り体積(m³)	80.033
打設予定梁スラブ体積(m³)	223.043

発注済数量 [110.5] 更新

ポンプ車ノックパー数量(m³)	0.5
配管ノ数量(m³)	0.02
発注済数量(m³)	110.5

生コン発注状況	台数	数量(m³)	発注完了時刻	現在との時間差
運送待ち	26	110.5	-	-
発注完了	18	76.5	16:00	00:10
残り	8	34	-	-

現在時刻: 16:11

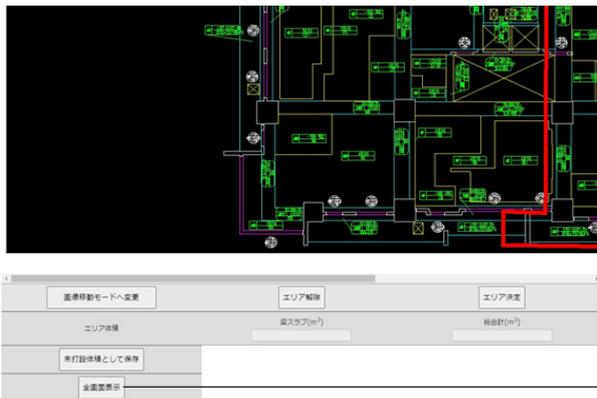
	計算1	計算2	計算3	
	梁スラブ (全体)	梁スラブ	片押し	
発注済数量		75.98	0.00	75.98
保存中の未打設体積		-	206.10	-
未打設部分解析数量		55.81	-	66.83
荷卸し未了数量		-34.00	-34.00	-34.00
追加発注数量		21.81	21.81	32.83

表内の発注済数量(m³)の表示と荷卸し未了数量と追加発注量が更新されます。

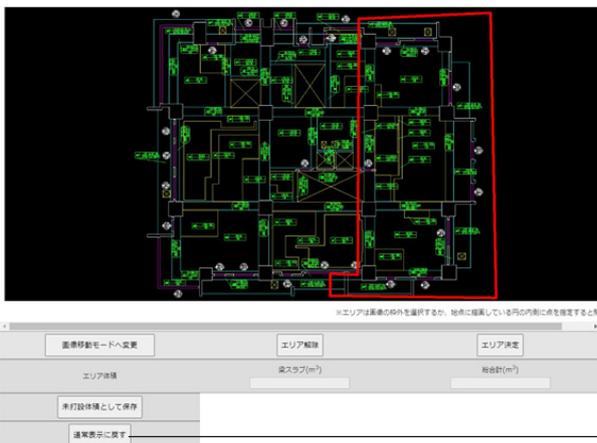
## 2-13 簡易表示



画面上部のメニュー「簡易表示」をクリックして、簡易表示画面を開きます。  
この画面では発注済数量の入力欄と図面画像とその操作ボタンのみが表示されます。  
コンクリート数量管理画面と簡易表示画面の操作はリンクしています。



画面下部の「全面表示」を押下すると、使用している端末の幅と高さに応じて図面画像を拡大または縮小できます。



「通常表示に戻す」を押下すると、本来の図面画像サイズに戻すことができます。

## 2-14 生コン配送管理ページの表示

コンクリート打設管理システム

コンクリート数量管理 | 生コン配送管理

工事番号 1640222

コンクリート打設量(m <sup>3</sup> )	222,043 (100.0%)
打設予定残下打設量(m <sup>3</sup> )	60,033
打設予定残下打設率(%)	27.03

ポンプ車台数(m <sup>3</sup> )	0.5
配管内敷設(m <sup>3</sup> )	0.02
漏注量(m <sup>3</sup> )	0

生コン配設状況	日割	数量(m <sup>3</sup> )	配設完了時刻	残量との時間差
準備中	24	110.5	-	-
配設完了	18	76.5	17:04	00:23
残り	8	34	-	-

最終時刻: 17:27

	計算1	計算2	計算3	
実行設備	最大ラフ (台数)	75.00	0.00	所剩し
稼働中の実行設備		-	206.10	-
実行設備の転出設備		51.00	51.00	67.63
同時に終了数量		-26.50	-26.50	-26.50
送付数量		77.50	77.50	64.13

GSS上部にある「生コン配送管理」をクリックします。  
どのアカウント権限でも表示は可能です。  
操作は「フル操作権限」もしくは「生コン配送管理権限」のみ可能です。

コンクリート打設管理システム

コンクリート数量管理 | 生コン配送管理

工事番号 1640222

印刷

26

生コン配送データDL

台数	工場品別	現場品別	再配設品別	配設完了時刻	数量(m <sup>3</sup> )	累計数量(m <sup>3</sup> )	備考(No)
1	工場品別	現場品別	再配設品別	配設完了	4.25	0	
2	工場品別	現場品別	再配設品別	配設完了	4.25	0	
3	工場品別	現場品別	再配設品別	配設完了	4.25	0	
4	工場品別	現場品別	再配設品別	配設完了	4.25	0	
5	工場品別	現場品別	再配設品別	配設完了	4.25	0	
6	工場品別	現場品別	再配設品別	配設完了	4.25	0	
7	工場品別	現場品別	再配設品別	配設完了	4.25	0	
8	工場品別	現場品別	再配設品別	配設完了	4.25	0	
9	工場品別	現場品別	再配設品別	配設完了	4.25	0	
10	工場品別	現場品別	再配設品別	配設完了	4.25	0	

「フル操作権限」もしくは「閲覧権限」の場合は、工事番号をコンクリート数量管理ページで入力するため、左図のようなページが表示されます。

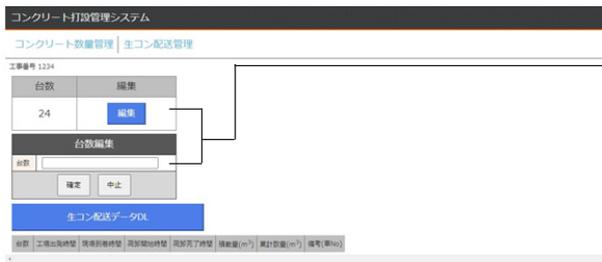
コンクリート打設管理システム

コンクリート数量管理 | 生コン配送管理

工事番号

「生コン配送管理権限」の場合、コンクリート数量管理ページは表示されないため、生コン配送管理ページで別途、工事番号を入力します。  
入力すると、「フル操作権限」と「閲覧権限」と同様のページが表示されます。

## 2-15 生コン車の台数設定



生コン車の台数は、デフォルト24で設定されています。各現場で設定を変更してください。「編集」ボタンを押下すると、編集フォームが隣に表示されるので、数値を入力し、「確定」ボタンを押下してください。台数の設定は、打設開始後も変更可能です。

## 2-16 生コン車の積載量設定



各生コン車の積載量はあらかじめ登録してある数値から選択可能です。

## 2-17 生コン車の各時刻設定



生コン車の各時刻を設定する場合、表中の「工場出発」「現場到着」「荷卸開始」「荷卸完了」の文字列をクリックします。

## 第2章 操作ガイドンス

コンクリート打設管理システムVer.1.0

コンクリート数量管理 | 生コン配送管理 | 簡易表示

工事番号 test2023

台数	編集
24	編集

生コン配送データDL

台数	工場出発時刻	現場到着時刻	荷卸開始時刻	荷卸完了時刻	積数量(m <sup>3</sup> )	累計数量(m <sup>3</sup> )	備考(車No)
1	16:19	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	4.25	0	
2	工場出発	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	4.25	0	
3	工場出発	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	4.25	0	
4	工場出発	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	4.25	0	
5	工場出発	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	4.25	0	
6	工場出発	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	4.25	0	
7	工場出発	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	4.25	0	
8	工場出発	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	4.25	0	
9	工場出発	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	4.25	0	
10	工場出発	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	4.25	0	

クリックすると、クリックした時刻が表に表示されて背景が黄色で塗りつぶされます。

コンクリート打設管理システムVer.1.0

コンクリート数量管理 | 生コン配送管理 | 簡易表示

工事番号 test2023

台数	編集
24	編集

生コン配送データDL

台数	工場出発時刻	現場到着時刻	荷卸開始時刻	荷卸完了時刻	積数量(m <sup>3</sup> )	累計数量(m <sup>3</sup> )	備考(車No)
1	16:19	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	4.25	0	
2	工場出発	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	4.25	0	
3	工場出発	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	4.25	0	
4	工場出発	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	4.25	0	
5	工場出発	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	4.25	0	
6	工場出発	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	4.25	0	
7	工場出発	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	4.25	0	
8	工場出発	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	4.25	0	
9	工場出発	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	4.25	0	
10	工場出発	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	4.25	0	

操作ボタン: 編集 | 確定 | 打ち取り消し

一度設定した時刻を再度編集したい場合は、時刻をクリックします。  
表の隣に編集フォームが表示されるので、時刻を入力し、「確定」ボタンを押下します。

誤って入力した場合は対象の時刻をクリックして、表の隣の編集フォーム内の「打ち取り消し」ボタンを押下することで表示を戻せます。

コンクリート打設管理システムVer.1.0

コンクリート数量管理 | 生コン配送管理 | 簡易表示

工事番号 test2023

台数	編集
24	編集

生コン配送データDL

台数	工場出発時刻	現場到着時刻	荷卸開始時刻	荷卸完了時刻	積数量(m <sup>3</sup> )	累計数量(m <sup>3</sup> )	備考(車No)
1	16:19	16:27	16:27	16:27	4.25	4.25	
2	16:27	16:37	16:37	16:37	4.25	8.5	
3	工場出発	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	4.25	0	
4	工場出発	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	4.25	0	
5	工場出発	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	4.25	0	
6	工場出発	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	4.25	0	
7	工場出発	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	4.25	0	
8	工場出発	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	4.25	0	
9	工場出発	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	4.25	0	
10	工場出発	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	4.25	0	

生コン配送車がない場合の対応として、入力を一気に進めることが可能です。

例えば、左図の状態から5台目を荷卸完了まで進めたい場合は、5台目の荷卸完了の文字列をクリック(タップ)すると、入力完了していない時刻すべてに、クリック(タップ)した時刻を入力します。

コンクリート打設管理システムVer.1.0

コンクリート数量管理 | 生コン配送管理 | 個別表示

工事番号 1642023

台数	編集
24	

生コン配送データDL

台数	工場出荷時間	現場到着時間	荷卸開始時間	荷卸完了時間	積込量(m <sup>3</sup> )	累計数量(m <sup>3</sup> )	備考(備考)
1	16:27	16:27	16:27	16:27	4.25		
2	16:27	16:27	16:27	16:27	8.5		
3	工場出荷	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	12.75		
4	工場出荷	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	17		
5	16:26	16:26	16:26	16:26	21.25		
6	工場出荷	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	0		
7	工場出荷	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	0		
8	工場出荷	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	0		
9	工場出荷	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	0		
10	工場出荷	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	0		

荷卸完了まで時刻を登録すると、累計数量を計算し、表示します。

## 2-18 生コン配送データのダウンロード

コンクリート打設管理システム

コンクリート数量管理 | 生コン配送管理

工事番号 1234

台数	編集
10	

生コン配送データDL

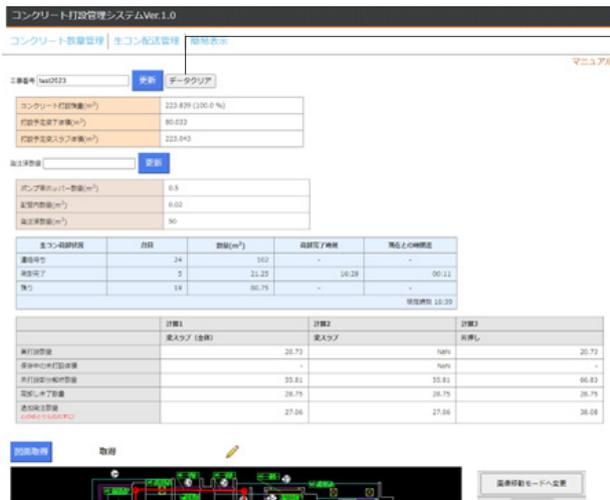
台数	工場出荷時間	現場到着時間	荷卸開始時間	荷卸完了時間	積込量(m <sup>3</sup> )	累計数量(m <sup>3</sup> )	備考(備考)
1	09:49	09:50	09:50	09:50	4.25		
2	09:50	09:50	09:50	09:50	8.5		
3	09:50	09:50	09:50	09:50	12.75		
4	09:50	09:50	09:50	09:50	17		
5	09:50	09:50	09:50	09:50	21.25		
6	工場出荷	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	0		
7	工場出荷	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	0		
8	工場出荷	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	0		
9	工場出荷	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	0		
10	工場出荷	現場到着	荷卸開始	荷卸完了	0		

生コン配送管理ページにある「生コン配送データDL」ボタンを押下することで、ページに表示されている表のデータをCSV形式でダウンロードできます。

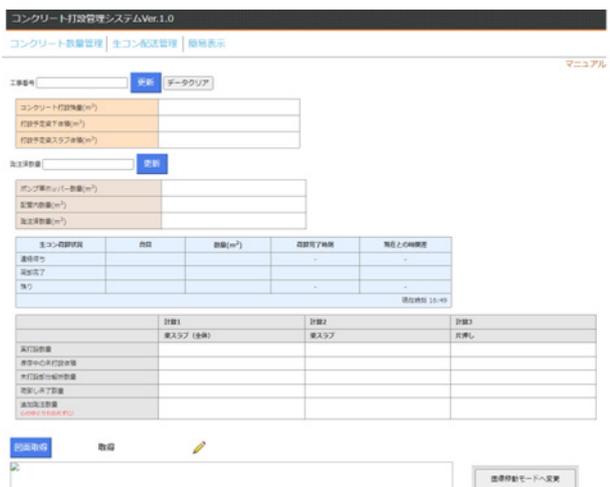
DeliveryInformation\_20230926095051.csv - Excel

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	台数	工場出荷時間	現場到着時間	荷卸開始時間	荷卸完了時間	積込量	累計数量	備考	
2	1	2023/9/26 9:49	2023/9/26 9:50	2023/9/26 9:50	2023/9/26 9:50	4.25	4.25		
3	2	2023/9/26 9:50	2023/9/26 9:50	2023/9/26 9:50	2023/9/26 9:50	4.25	8.5		
4	3	2023/9/26 9:50	2023/9/26 9:50	2023/9/26 9:50	2023/9/26 9:50	4.25	12.75		
5	4	2023/9/26 9:50	2023/9/26 9:50	2023/9/26 9:50	2023/9/26 9:50	4.25	17		
6	5	2023/9/26 9:50	2023/9/26 9:50	2023/9/26 9:50	2023/9/26 9:50	4.25	21.25		
7	6					4.25	0		
8	7					4.25	0		
9	8					4.25	0		
10	9					4.25	0		
11	10					4.25	0		
12									

## 2-19 データの削除



使用した工事番号に紐づくデータを削除します。  
 工事番号の「更新」ボタンの横にある「データクリア」ボタンを押下してください。  
 この操作により生コン荷卸状況と取得した図面画像の情報がリセットされます。



# コンクリート打設管理システム 操作ガイドンス

2026年2月 第1版

発行元 株式会社フォーラムエイト  
〒108-6021 東京都港区港南2-15-1 品川インターシティA棟21F  
TEL 03-6894-1888

禁複製

## お問い合わせについて

本製品及び本書について、ご不明な点がございましたら、弊社、「サポート窓口」へお問い合わせ下さい。

なお、ホームページでは、Q&Aを掲載しております。こちらもご利用下さい。

ホームページ [www.forum8.co.jp](http://www.forum8.co.jp)

サポート窓口 [ic@forum8.co.jp](mailto:ic@forum8.co.jp)

FAX 0985-55-3027

# コンクリート打設管理システム

## 操作ガイドンス

[www.forum8.co.jp](http://www.forum8.co.jp)

